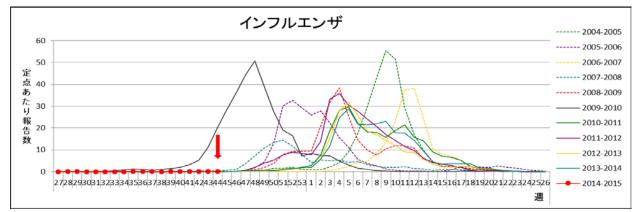
## インフルエンザ週報 2014年 第44週 (10月27日~11月2日)

#### ▶ 岡山県の流行状況

- ○インフルエンザは、倉敷市で4名の発生がありました。
- ○インフルエンザとみられる学校の臨時休業、入院患者の報告はありませんでした。



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、第27週~ 翌年第26週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、倉敷市で4名の発生があり、県全体では定点あたり0.05人となっています(84定点医療機関報告)。 今シーズンは、第36週(9/1~9/7)から散発的に患者が報告されていますが、少数にとどまっています。

第 43 週 ( $10/20\sim10/26$ ) 全国集計によると、全国では定点あたり 0.07 人であり、発生はまだ散発的です。都道府県別では、沖縄県 (0.60 人)、千葉県 (0.30 人)、長崎県 (0.23 人) の順で定点あたり報告数が多くなっていますが、インフルエンザの流行開始の目安となる「定点あたり 1.0 人」を超えている地域はありませんでした。また全国では、インフルエンザウイルス AH3 型が 40 株、AH1pdm09 型及び B型 (山形系統) が 4 株検出されており、昨シーズンの同時期同様 AH3 型が最も多く検出されています(11 月 5 日現在)。

インフルエンザの本格的な流行は、通常 12 月に入ってからといわれますが、第 43 週(10/20~10/26)、県内でもすでにインフルエンザとみられる学校の臨時休業がありました。手洗い・うがいを励行し、感染予防を心がけましょう。

## インフルエンザにかからないようにするには

## 1. 流行前に、予防接種を済ませましょう。

- ワクチンによる効果が出現するまで、2 週間程度かかることから、12 月中旬までには 予防接種を済ませましょう。
- 予防接種は発症の可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぎます。
- 流行するウイルスの型が変わるため、毎年、接種することが望まれます。

#### 2. 飛沫感染、接触感染といった感染経路を断つことが大切です。

- 外から帰ってきたときには手洗い・うがいを心がけましょう。
- アルコールを含んだ消毒液で手を消毒するのも効果的です。
- 流行期には人混みを避け、人混みに入るときはマスクを着用するなどして感染を防ぎましょう。
- ・乾燥しやすい室内では、加湿器などで適度な湿度(50~60%)を保つことも効果的です。
- 体の抵抗力を高めるために、十分な休養とバランスのとれた食事を日頃から心がけましょう。

## インフルエンザにかかったとき、特に気をつけることは

### 「他の人にうつさない」ことが大切です。

- せきが出るときはマスクを付け、せきエチケット\*を行いましょう。
- ・同居する他の家族、特に重症化しやすいお年寄りや小さな子ども、妊婦、持病のある方などには、なるべく接触しないよう心がけましょう。
- 患者さんと接するときは、念のためマスクを着用し、お世話の後は、こまめに手を洗いましょう。

## ※せきエチケットとは

人に向かって、せきやくしゃみをしないことです。とっさにせきやくしゃみが出そうな時は、周囲の 人から顔をそらし、そで口で口をおおう、また用意があればティッシュなどで、ロ・鼻をおおいます。 せきやくしゃみがつづく時は、マスクを着用してください。鼻水・痰などを含んだティッシュは、すぐ にナイロン袋に入れて密封したり、ふた付きのゴミ箱に捨て、直ちに手を洗いましょう。

## 1. 地域別発生状況

前週からの推移(単位:人)

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	4	<b>4</b>	備中	患 者 数	_	<b>*</b>
	定点あたり	0. 05			定点あたり	_	
岡山市	患者数	_	•	備北	患者数	_	<b>*</b>
	定点あたり	_			定点あたり	_	
倉敷市	患者数	4	*	真 庭	患者数	_	-
	定点あたり	0. 25			定点あたり	_	
備前	患者数	_	1	美作	患者数	_	<b>*</b>
	定点あたり	_			定点あたり	_	

【記号の説明】

前週からの推移:

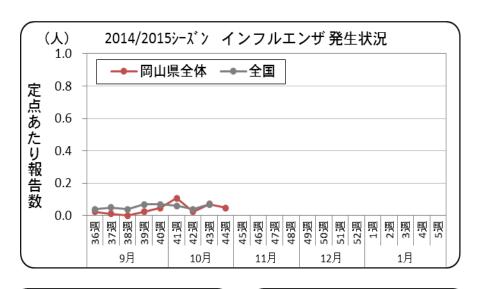
2 倍以上の減少

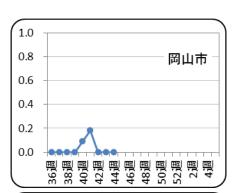
1.1~2 倍未満の減少

<u>1.1</u> 未満の増減

1.1~2 倍未満の増加 🧪

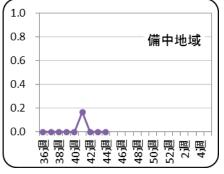
2倍以上の増加 👚

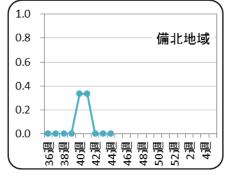


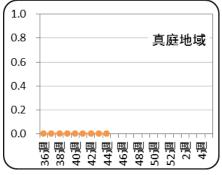


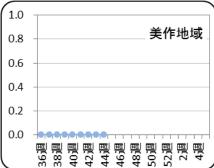








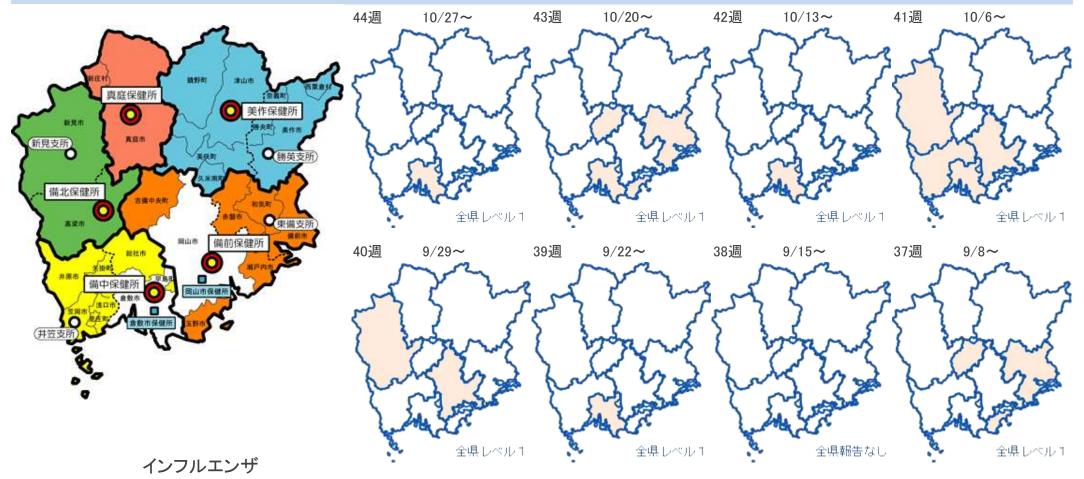




インフルエンザ Q&A (厚生労働省)

インフルエンザウイルス分離・検出速報(国立感染症研究所)

# 岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2014年 44週



レベ	ル3	レベル2 レベル1		報告なし	
開始基準値終息基準値		基準値	基準値	基準値	
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0	

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。